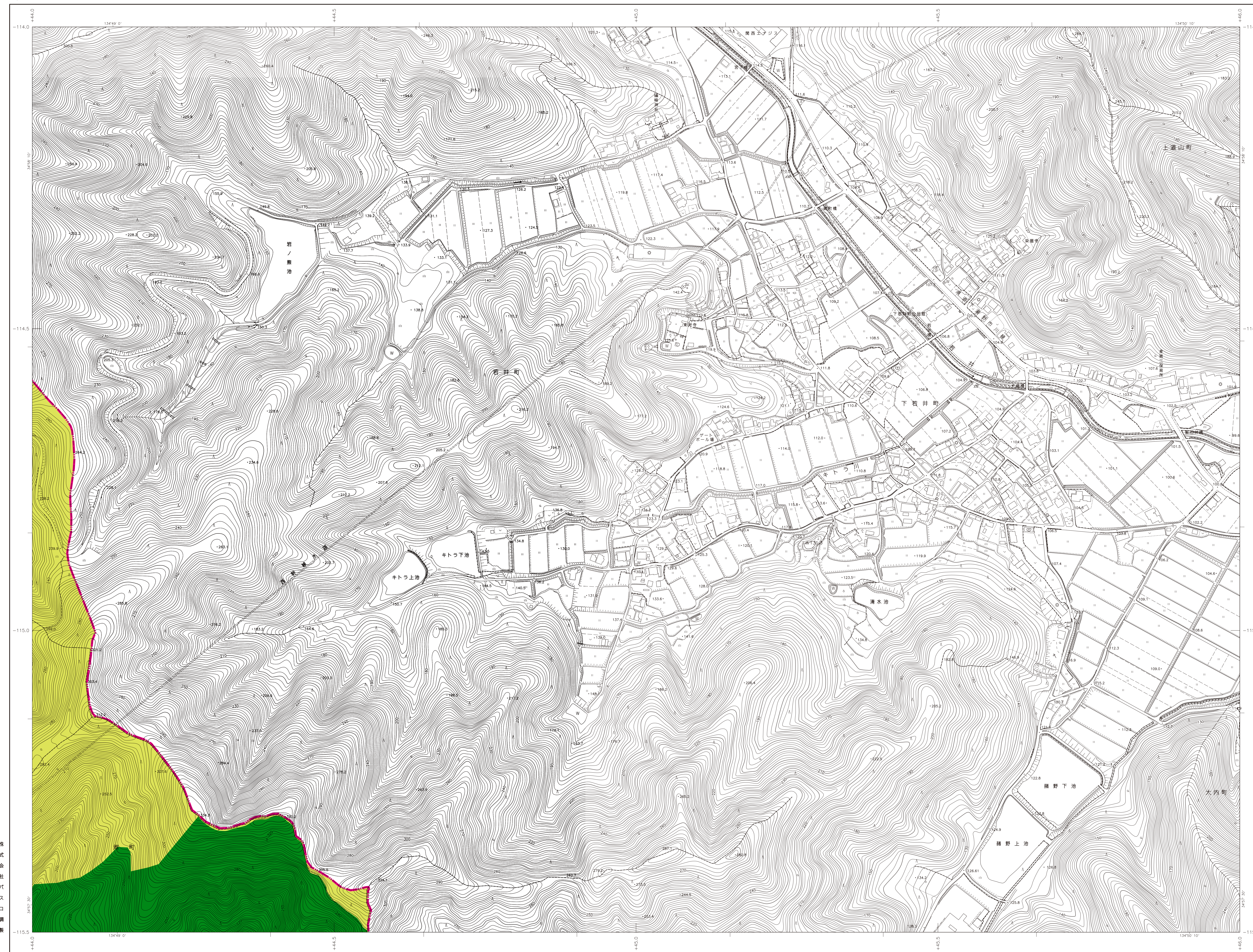


V - NF 81-1

加西市土地利用計画図

加西市全図 15

15



昭和54年測量	(1) 撮影	昭和54年 5月
昭和62年修正	測図	昭和64年12月オートグラフA7、ステレオプロッターA8
平成8年修正	修正	昭和62年11月
平成15年修正	修正	平成8年 3月
平成28年修正	修正	平成15年 3月
	(2) 撮影	平成27年 5月
	修正	平成28年 3月

この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果
を使用して得たものである
(承認番号)平27近公第 20号

著作権所有兼発行者 加西市

V-NF 81-1

市川町 9 (70-4)	10 (71-3)	11 (71-4)
福崎町 14 (80-2)		加西市 16 (81-2)
21 (80-4)	22 (81-3)	23 (81-4)

行政界は確定測量で得たものではない。

方應龍

710:4 017

22

—

	建築物	△ 25.6	三角点
	延べ建物	□ 25.62	水準
		☆ 25.6	方向角・距離を有する経路の中心線
	築壁会	▽ 25.6	分界基準点 合界基準点
	延べ敷割合	※ 25.62	分界基準点 合界基準点
		・ 25.6	境界にない箇所
		・ 25.6	図による測定

[illegible]

	真鍮道路		普通道路
	軽便道		路沿の旗線
	歩道		特殊道路
	緑地		索道
	○電柱・建設中の道路		○電柱・建設中の鉄道
	歩道・自転車道		電線
	電線のシールド		鉄道のシールド
	架設線		鉄道線
	信号		電線
	電線・電線管・電線溝		道路の延長及び寄附
	崖		送電線
	人工斜面		区画線
	土堤等		衛生線
			耕地

[illegible]

標高系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅴ標高系
投影は横メルカトル図法
平面直角座標値は、世界測地系に対応
図形に表示してある座標値はキロメートル単位の
方角は0、5キロメートル間隔
経緯線数値は、世界測地系
図形に表示してある経緯度円弧は10秒間隔
面の基準は東京湾の平均海面

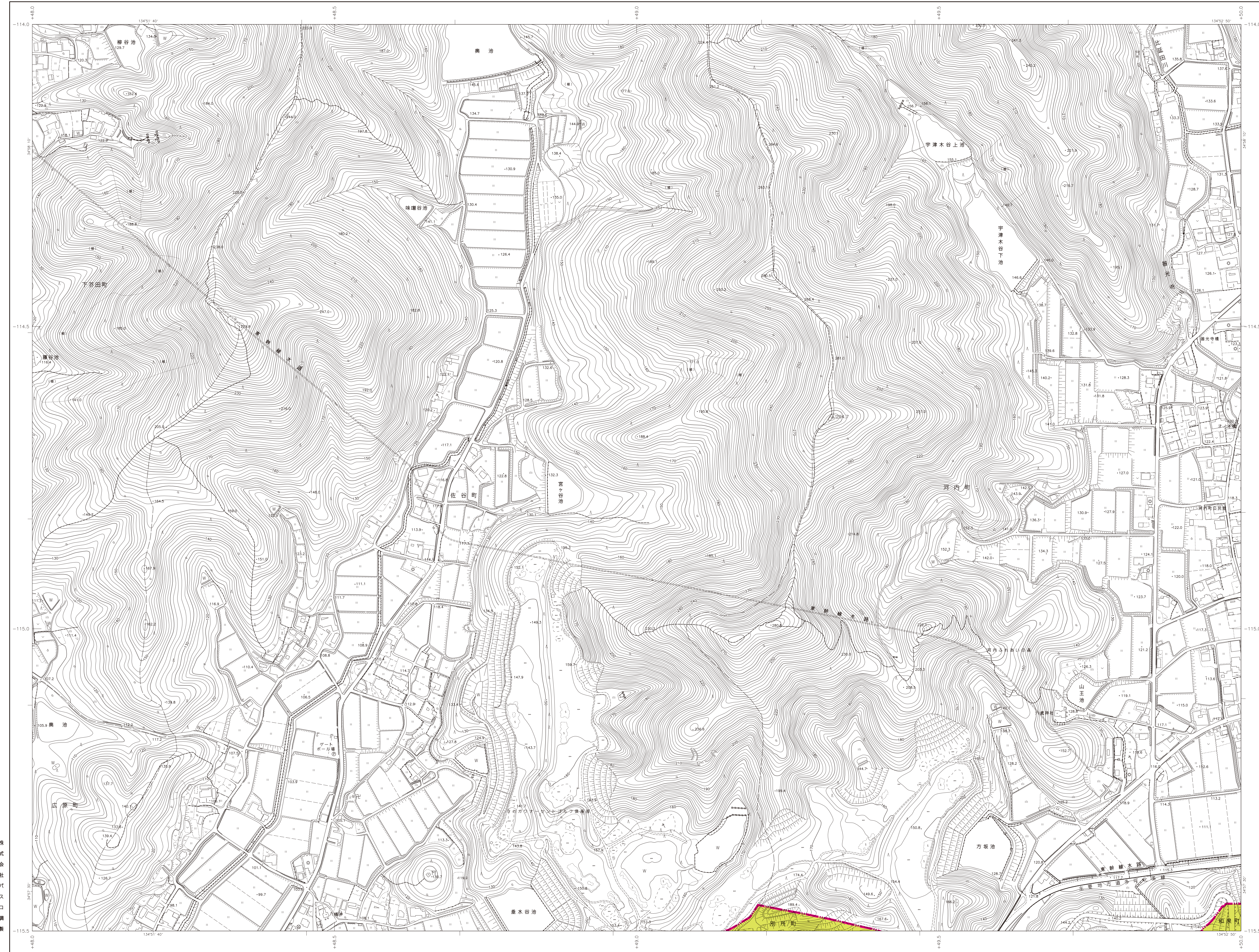
V-NF 81-1

V - NF 82-1

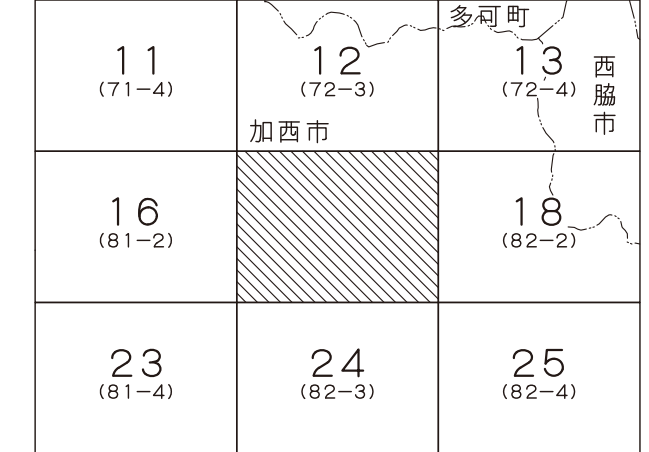
加西市土地利用計画図

加西市全図 17

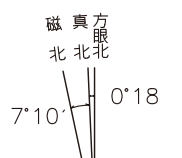
17



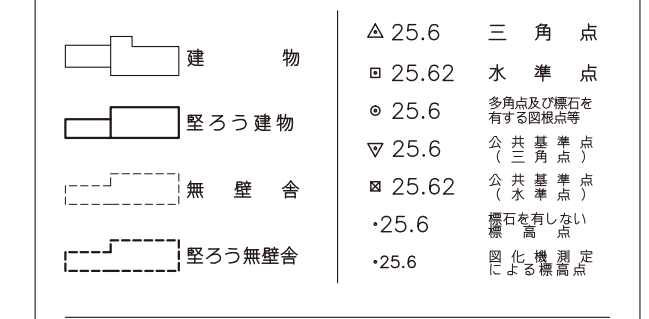
V-NF 82-1



行政界は確定測量で得たものではない。



記号

[illegible]

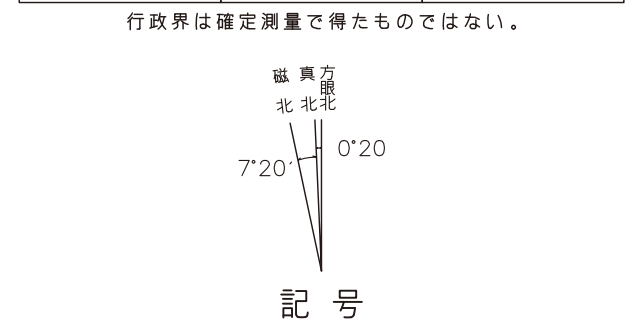
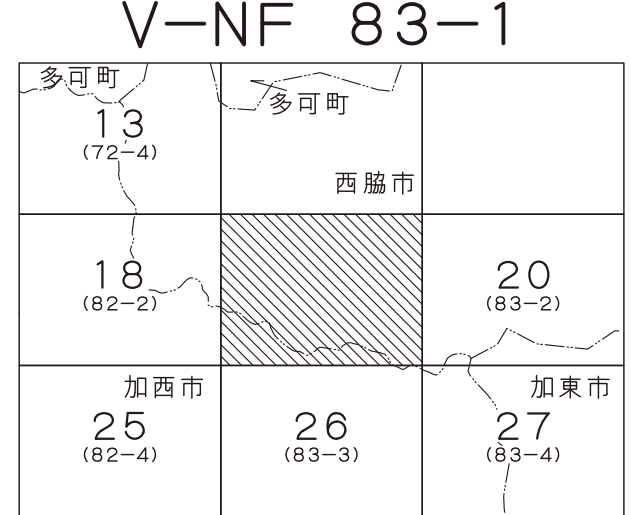
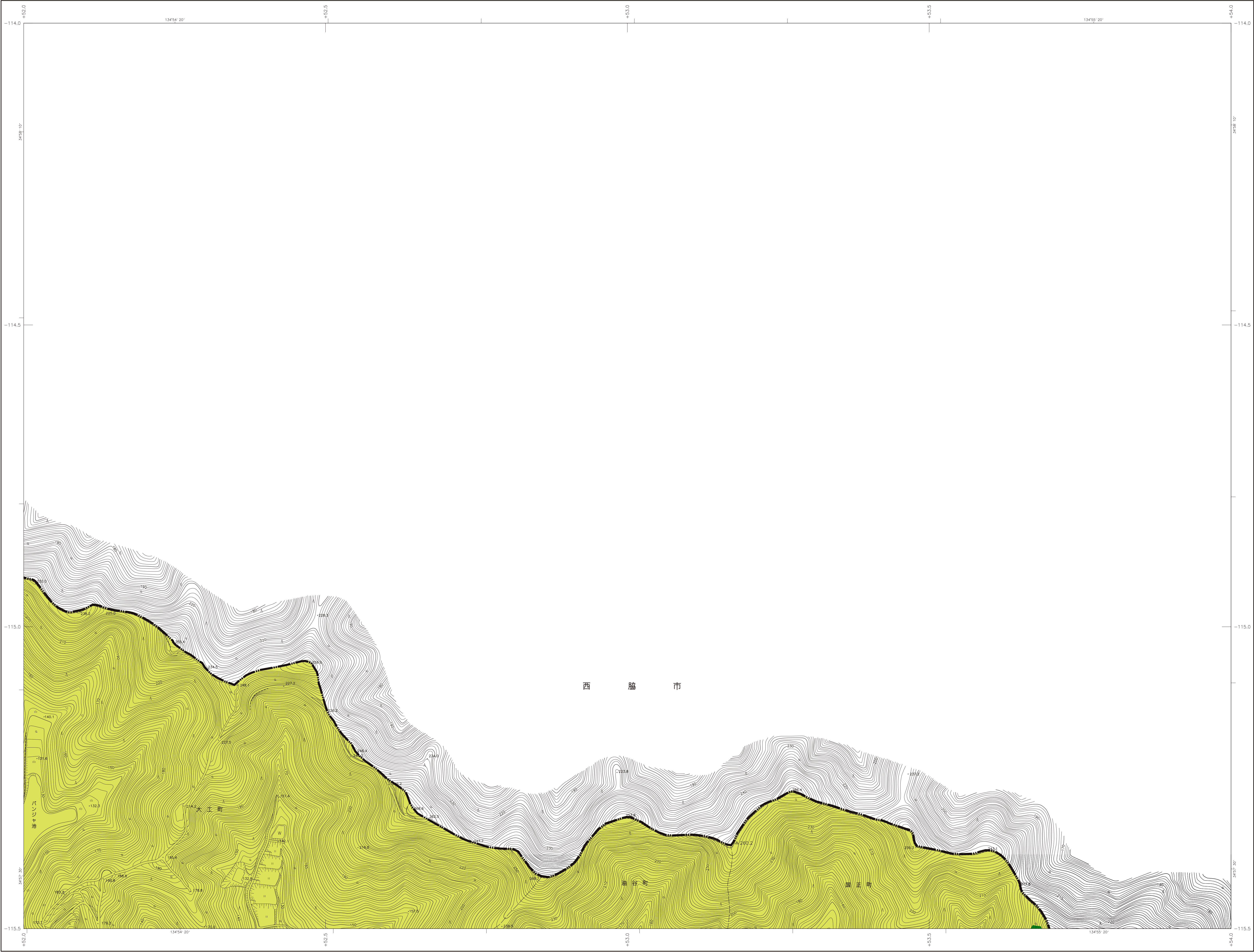
凡 例	
市町境界	---
都市計画区域界 (北は都市計画区域外)	---
用途地域界	
農業区域	
森林区域	
保全区域	
集落区域活力維持型	
集落区域活力再生型	
集落区域産業共生型	
特定区域工業運輸型	
特定区域商業型	
特定区域公共公益型	
特定区域太陽光発電施設型	
特定区域資材置場その他型	

昭和54年測量	(1) 撮影	昭和54年 5月
昭和62年修正	測図	昭和64年12月オートグラフA7、ステレオプロッターA8
平成 8年修正	修正	昭和62年11月
平成15年修正	修正	平成 8年 3月
平成28年修正	修正	平成16年 3月
	(2) 撮影	平成27年 5月
	修正	平成28年 3月

この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果
を使用して得たものである
(承認番号)平27近公第 20号

著作權所有兼發行者 加西市

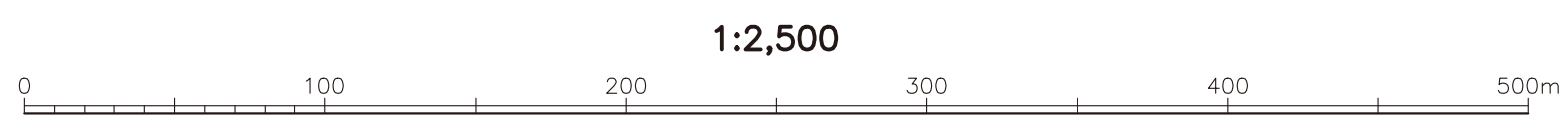
V-NF 82-1



凡 例	
市町境界	---
都市計画区域界 (北は都市計画区域外)	---
用途地域界	---
農業区域	---
森林区域	---
保全区域	---
集落区域活力維持型	---
集落区域活力再生型	---
集落区域産業共生型	---
特定区域工業運輸型	---
特定区域商業型	---
特定区域公共公益型	---
特定区域太陽光発電施設型	---
特定区域資材置場その他型	---

昭和54年測量
昭和62年修正
平成8年修正
平成15年修正
平成28年修正

(1) 撮影 昭和54年 6月
測図 昭和54年12月
修正 昭和62年11月
修正 平成8年 3月
修正 平成15年 3月
修正 平成27年 10月
修正 平成28年 3月



この測量成果は、国土院院長の承認を得て同院所管の測量成果
を使用して得たものである
(承認番号) 平27基公第 20号

製作場所 加西市

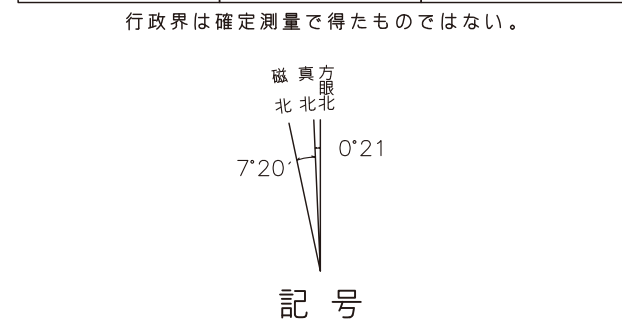
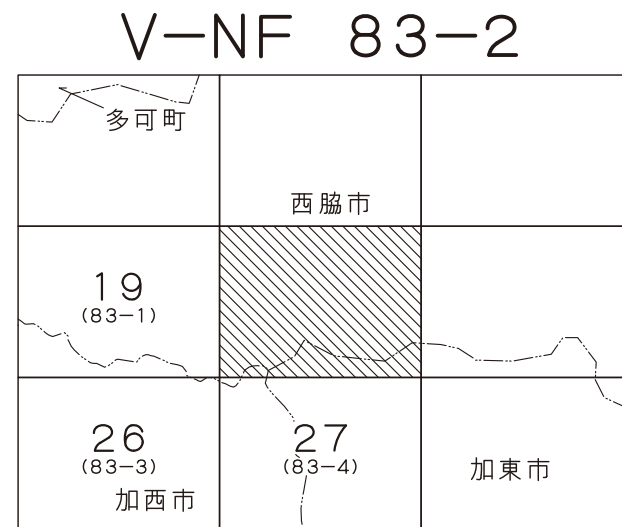
V-NF 83-1

1:2,500
V - NF 83-2

加西市土地利用計画図

加西市全図 20

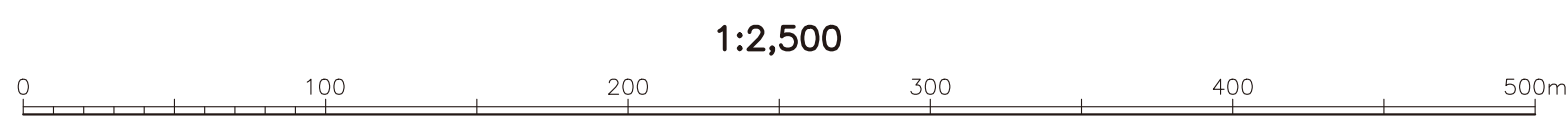
20



凡 例	
市町境界	---
都市計画区域界 (北は都市計画区域外)	---
用途地域界	□
農業区域	■
森林区域	■
保全区域	■
集落区域活力維持型	■
集落区域活力再生型	■
集落区域産業共生型	■
特定区域工業運輸型	■
特定区域商業型	■
特定区域公共公益型	■
特定区域太陽光発電施設型	■
特定区域資材置場その他型	■

昭和54年測量
昭和62年修正
平成8年修正
平成15年修正
平成28年修正

(1) 撮影 昭和54年 6月
測量 昭和54年12月
修正 昭和62年11月
修正 平成8年3月
修正 平成15年3月
修正 平成27年3月
修正 平成28年3月



この測量成果は、国土院の承認を得て同院の測量成果
を使用して得たものである
(承認番号) 平27基公第 20号

加西市有業農行者 加西市

V-NF 83-2

V-NF 80-4

加西市土地利用計画図

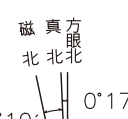
加西市全図 22

22

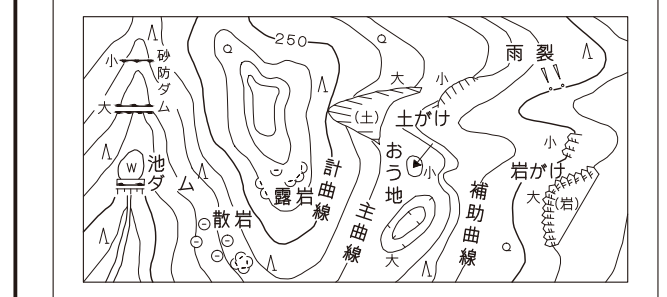
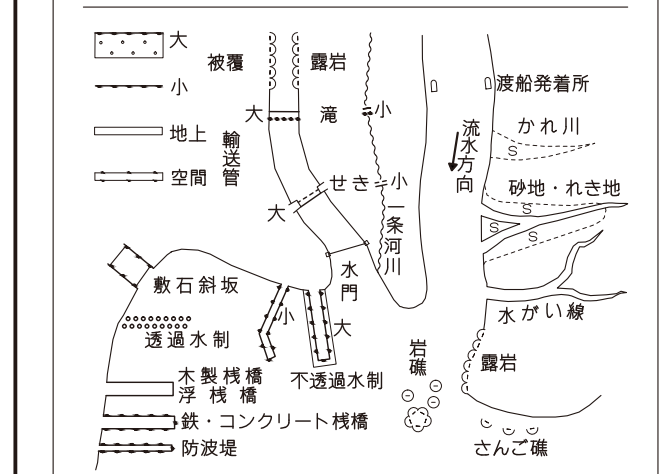
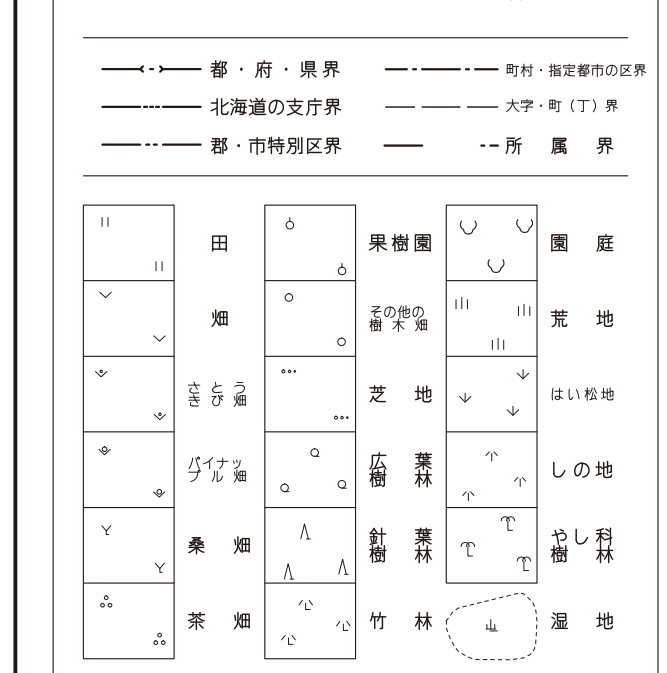
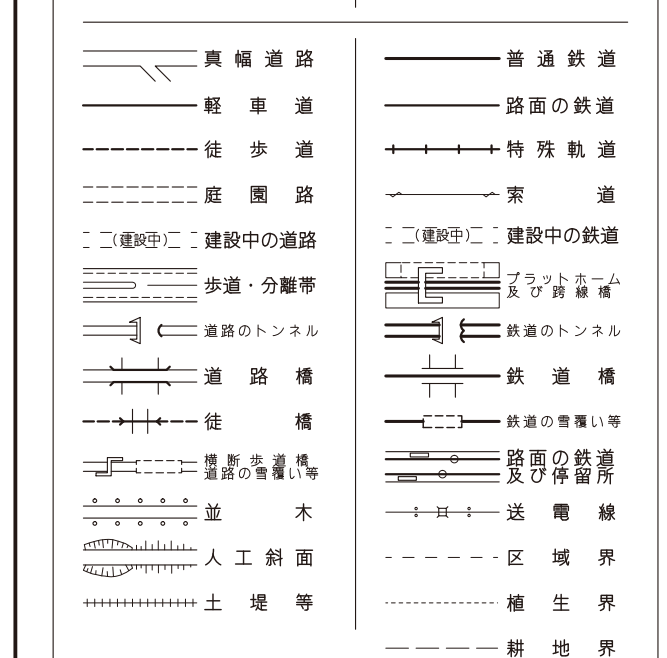
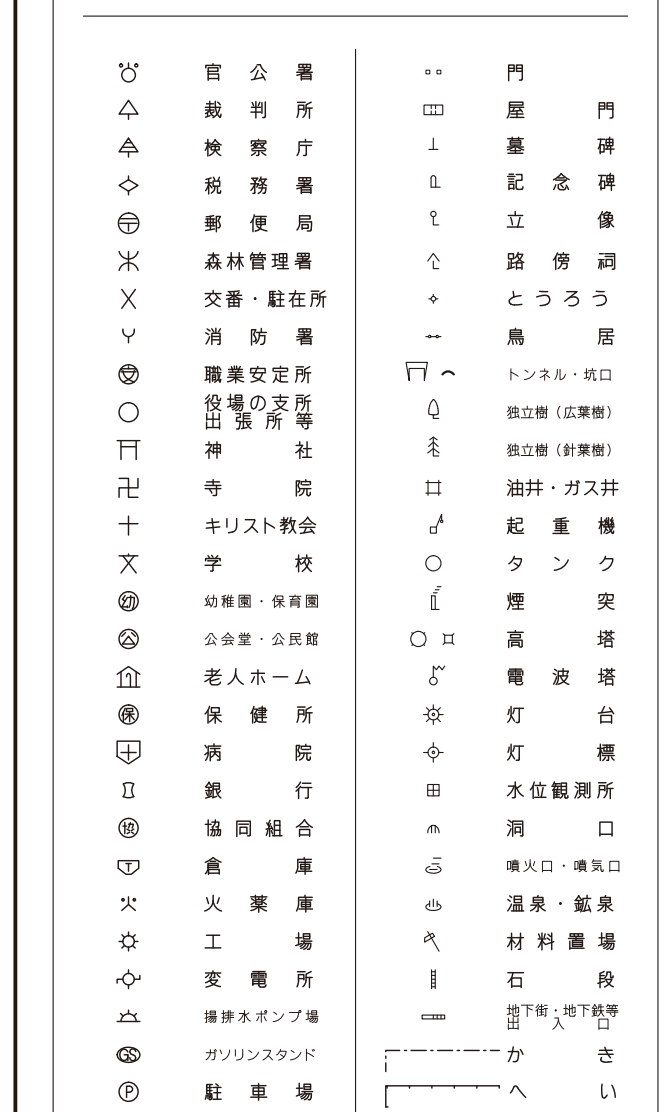
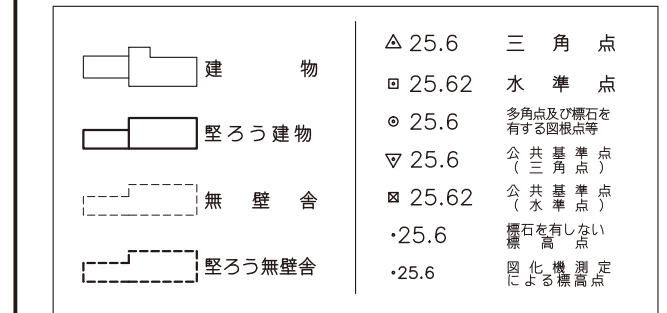


この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである

著作権所有兼発行者 加西市



記号



座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅱ座標系
投影は横メルカトル図法
平面座標座標値は、世界測地系に対応
図解に表示してある座標値はキロメートル単位
方角は0.5キロメートル間隔
経緯度数値は、世界測地系
図解に表示してある経緯度数値は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の数値はメートル

V-NF 81-3

加西市土地利用計画図

23



1:2,500

0 100 200 300 400 500m

この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである
(承認番号) 平27近公第 20号

著作權所有兼發行者 加西市

凡 例	
市町境界	---
都市計画区域界 (北は都市計画区域外)	---
用途地域界	
農業区域	
森林区域	
保全区域	
集落区域活力維持型	
集落区域活力再生型	
集落区域産業共生型	
特定区域工業運輸型	
特定区域商業型	
特定区域公共公益型	
特定区域太陽光発電施設型	
特定区域資材置場その他型	

加西市土地利用計画図

24



1:2,500

0 100 200 300 400 500m

この測量成果は、国土地理院長の承認を得て同院所管の測量成果を使用して得たものである
(承認番号) 平27近公第 20号

著作権所有兼発行者 加西市

16 (81-2)	17 (82-1) 加西市	18 (82-2) 西脇市
23 (81-4)		25 (82-4)
30 (91-2)	31 (92-1)	32 (92-2)

行政界は推定測量で得たものではない。

記号

[illegible]

凡 例	
市町境界	— — —
都市計画区域界 (北は都市計画区域外)	— — —
用途地境界	
農業区域	
森林区域	
保全区域	
集落区域活力維持型	
集落区域活力再生型	
集落区域産業共生型	
特定区域工業運輸型	
特定区域商業型	
特定区域公共公益型	
特定区域太陽光発電施設型	
特定区域資材置場その他型	

[illegible]

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅴ座標系
投影はメルカトル図法
平面直角座標値は、世界測地系に对应
図野に表示してある座標値はキロメートル単位
方角は0.5キロメートル間隔
経緯度数値は、世界測地系
図野に表示してある経緯度数値は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等高線の間隔は2メートル

V-NF 82-3

加西市土地利用計画図

25



1:2,500

0 100 200 300 400 500m

著作権所有兼発行者 加西市

17 (82-1)	18 (82-2)	西塩市 19 (83-1)
加西市 24 (82-3)		26 (83-3)
31 (92-1)	32 (92-2)	33 (93-1) 加東市

行政界は推定測量で得たものではない。

১৫৩

	建築物	△25.6	三角点
	堅ろう建築物	※25.62	水準点
		○25.6	北角のほけ標石を有する交差点等
		▽25.6	(三角点)
	附壁合	△25.62	合(三角点)
		※25.6	合(水準点)
	堅ろう壁壁合	△25.6	礎石を有しない
		△25.6	図に準拠し正に定める

[illegible]

	真備道路		普通鉄道
	野車道		踏張の鉄道
	徒歩道		特殊軌道
	庭園路		索道

□建設中の道路 建設中の鉄道
 歩道・分離帯 駅及び乗降場
 道路のトンネル 鉄道のトンネル
 道路橋 鉄道の橋梁（トンネル）
 陸橋 鉄道の電線（トンネル）
 鉄道専用道・電車 鉄道の駅舎及び乗降場
 並木 送電線
 人工斜面 区域界
 土堤等 植生界
 耕地界

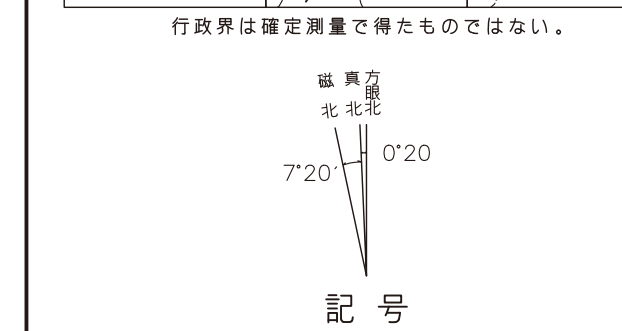
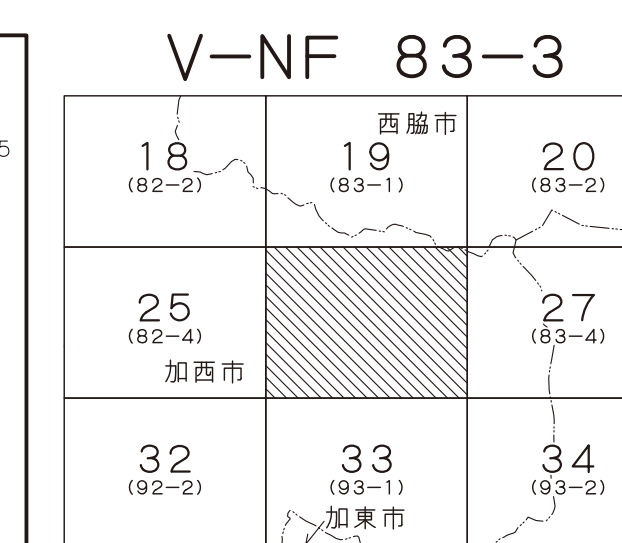
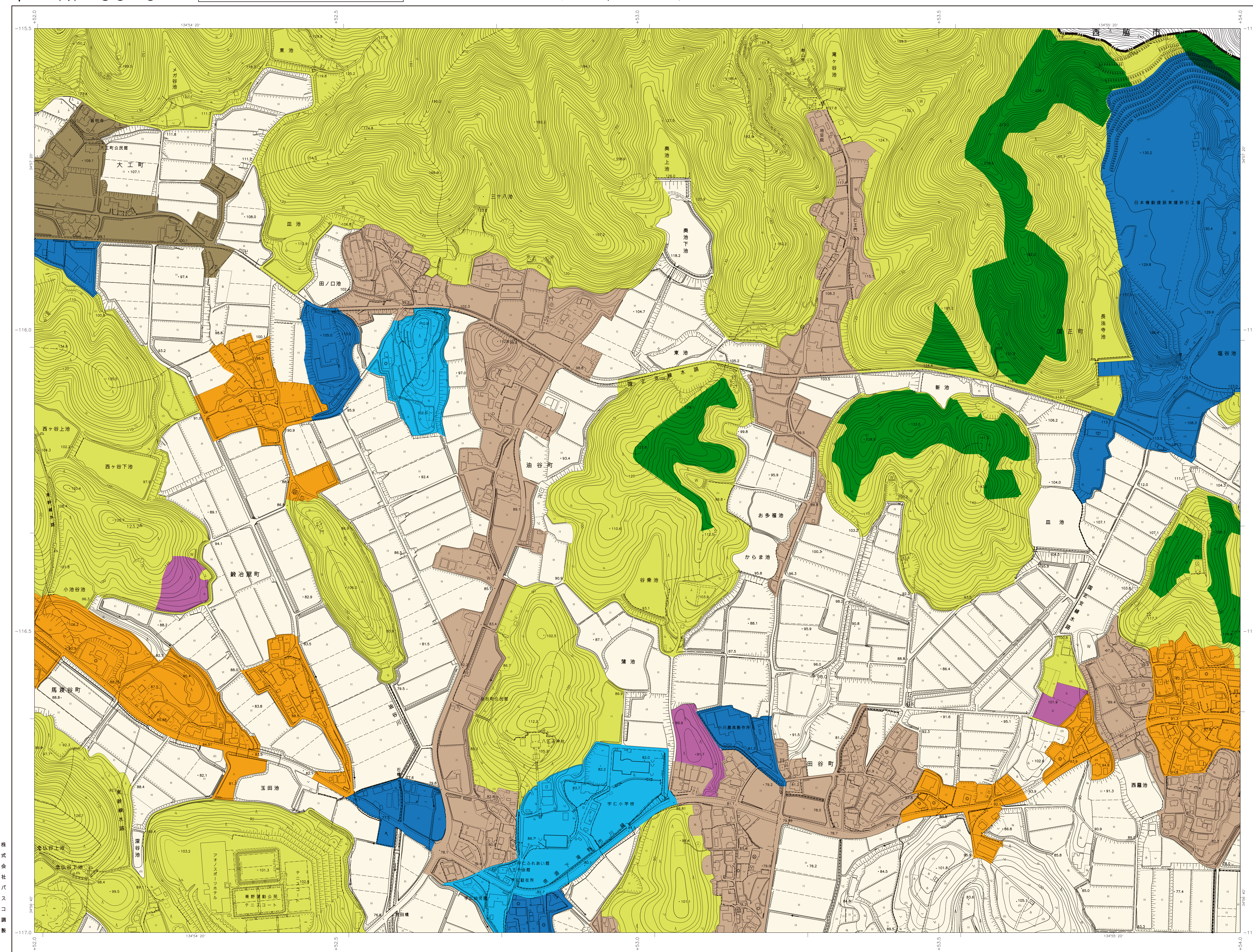
—(・)— 郡・府・県界 —・— 町界、臨時郡庁の区域
——— 北海道の支庁界 ——— 大字・町(丁)界
——— 市、市轄地区界 ——— 区界

[illegible]

A topographic map of the study area. It features contour lines indicating elevation, with labels such as 250, 300, and 350 meters. Several place names are written in Japanese, including 土ヶ谷 (Togaya), あづみ (Azumi), 船山 (Funaoka), 大田原 (Ohtawara), 大井町 (Ōiwake), 大井川 (Ōiwake River), 大井川沿線 (Ōiwake River Line), 大井川沿道 (Ōiwake River Road), 大井川沿路 (Ōiwake River Path), 大井川沿河 (Ōiwake River Bank), 大井川沿岸 (Ōiwake River Coast), 大井川河口 (Ōiwake River Mouth), 大井川入江 (Ōiwake River Inlet), 大井川湾 (Ōiwake River Bay), 大井川湖 (Ōiwake River Lake), 大井川沼 (Ōiwake River Pond), 大井川池 (Ōiwake River Pond), 大井川淵 (Ōiwake River Pool), 大井川潭 (Ōiwake River Tarn), 大井川坑 (Ōiwake River Pit), 大井川洞 (Ōiwake River Cave), 大井川窟 (Ōiwake River Grotto), 大井川穴 (Ōiwake River Hole), 大井川眼 (Ōiwake River Eye), 大井川鼻 (Ōiwake River Nose), 大井川舌 (Ōiwake River Tongue), 大井川唇 (Ōiwake River Lip), 大井川頰 (Ōiwake River Cheek), 大井川顎 (Ōiwake River Chin), 大井川喉 (Ōiwake River Throat), 大井川咽 (Ōiwake River Pharynx), 大井川嚥 (Ōiwake River Esophagus), 大井川膈 (Ōiwake River Diaphragm), 大井川胃 (Ōiwake River Stomach), 大井川腸 (Ōiwake River Intestine), 大井川胆 (Ōiwake River Gallbladder), 大井川膀 (Ōiwake River Bladder), 大井川腎 (Ōiwake River Kidney), 大井川輸卵管 (Ōiwake River Oviduct), 大井川子宮 (Ōiwake River Uterus), 大井川陰道 (Ōiwake River Vagina), 大井川陰囊 (Ōiwake River Scrotum), 大井川睪丸 (Ōiwake River Testis), 大井川精巣 (Ōiwake River Epididymis), 大井川附睾 (Ōiwake River Epididymis), 大井川輸尿管 (Ōiwake River Ureter), 大井川膀胱 (Ōiwake River Bladder), 大井川尿道 (Ōiwake River Urethra), 大井川陰莖 (Ōiwake River Penis), 大井川陰核 (Ōiwake River Clitoris), 大井川陰唇 (Ōiwake River Labia), 大井川陰毛 (Ōiwake River Pubic Hair), 大井川腋毛 (Ōiwake River Axillary Hair), 大井川手毛 (Ōiwake River Hand Hair), 大井川足毛 (Ōiwake River Foot Hair), 大井川体毛 (Ōiwake River Body Hair), 大井川汗毛 (Ōiwake River Lanugo), 大井川睫毛 (Ōiwake River Eyelash), 大井川眉毛 (Ōiwake River Eyebrow), 大井川頭髮 (Ōiwake River Hair), 大井川體毛 (Ōiwake River Body Hair), 大井川汗毛 (Ōiwake River Lanugo), 大井川睫毛 (Ōiwake River Eyelash), 大井川眉毛 (Ōiwake River Eyebrow), 大井川頭髮 (Ōiwake River Hair).

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅴ座標系
投影は横メルカトル図法
平面直角座標値は、世界測地系に対応
図群に表示してある座標値はキロメートル単位
方角は0、5キロメートル間隔
経緯度数値は、世界測地系
図群に表示してある経緯度数値は10秒間隔
高さの基準は東京湾の平均海面
等座標の間隔は2メートル

V-NF 82-4



	建 物	△ 25.6	三 角 点
	整ろう建物	@ 25.6②	水準点
	築 壁 合	* 25.6	ある角点の標高を 知るための点
	整ろう築壁合	* 25.6②	(三角点) △ 25.6③
		-25.6	△ 25.6④ △ 25.6⑤
		-25.6	標高がわかってい る点による高さ
		-25.6	図 2、測量点 による高さ

[illegible]

	真 順 道 路		普 通 鉄 道
	輕 車 道		路 面 の 鉄 道
	徒 歩 道		特 殊 軌 道
	庭 園 路		索 道

Figure 1 shows symbols for land use and infrastructure. The symbols are organized into two columns. The left column includes symbols for road centerline, road width, road shoulder, road edge, road intersection, road junction, road crossing, and road crossing. The right column includes symbols for road centerline, road width, road shoulder, road edge, road intersection, road junction, road crossing, and road crossing. The symbols are used to represent various land use and infrastructure features in a map.

〰〰〰 界、河、海岸 〰〰〰 町、市、郡、市界
 〰〰〰 北緯線の境界 〰〰〰 大 丈 尺 1:250,000
 〰〰〰 界、市特別境界 〰〰〰 界、市特別境界

座標系は平成14年国土交通省告示第9号の規定による第Ⅱ座標系
投影は横メルカトル図法
平面直角座標値は、世界測地系に対応
図形に表示してある座標値はキロメートル半単位
方は0.5キロメートル単位
経緯度数値は、世界測地系
図形に表示してある経緯度日分は10秒単位
高さの基準は東京湾の平均海
準高線の間隔はメートル

凡 例	
市町境界	— — — —
都市計画区域界 (北は都市計画区域外)	— — — —
用途地境界	
農業区域	
森林区域	
保全区域	
集落区域活力維持型	
集落区域活力再生型	
集落区域産業共生型	
特定区域工業運輸型	
特定区域商業型	
特定区域公共公益型	
特定区域太陽光発電施設型	
特定区域資材置場その他型	